

遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会（第 1 回） R 7.1.28

1 協議会の目的

遠州灘海浜公園（篠原地区）が、県民に愛され、地域活性化の拠点となるように、民間のノウハウ等を最大限取り入れ、公園を含む全体的な利活用の構想と構想に基づく具体的な計画、及び野球場の規模・構造について検討するとともに、今後の静岡県、浜松市、民間の役割分担・費用負担と事業手法について検討することを目的とする。

3 県と市の役割分担等

○野球場（用地取得除く）

- ・ 静岡県が主体となり事業認可を取得し整備する。
- ・ 建設費及び管理運営費は、民間事業者の提案を踏まえて、今後、協議していく。

○公園東側区域（用地未取得）

- ・ 静岡県が主体となり事業認可を取得する。
- ・ 用地調査・用地取得は、静岡県と浜松市が協力して進める。
- ・ 用地調査・用地取得の費用負担は、今後、協議していく。
- ・ 野球場以外の施設の整備主体や建設費・管理運営費の負担は、民間事業者の提案を踏まえて、今後、協議していく。

○公園西側区域（浜松市が用地取得済）

- ・ 事業認可を取得した浜松市が主体となり整備する。
- ・ 建設費・管理運営費の負担は、民間事業者の提案を踏まえて、今後、協議していく。

○公園区域外（まちづくり・交通アクセス）

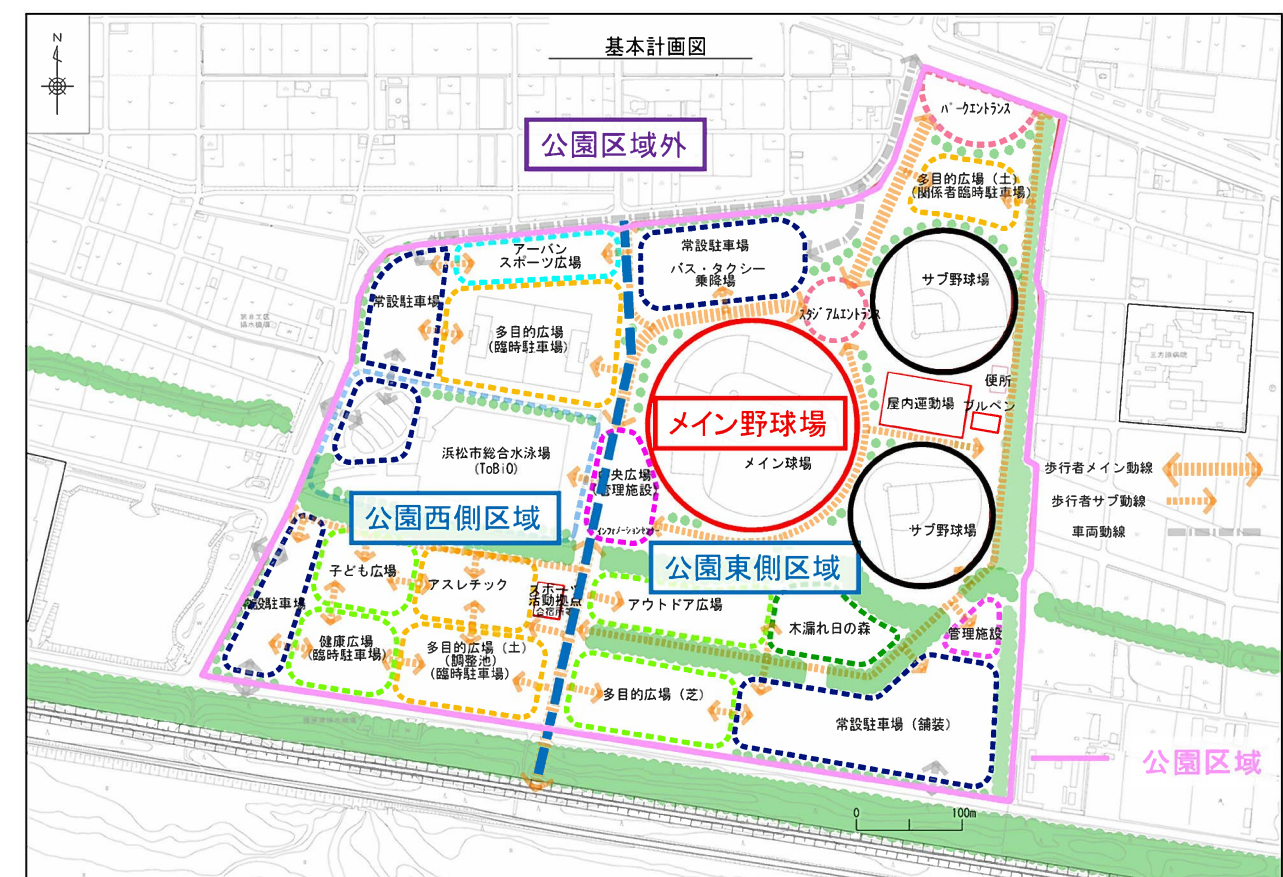
- ・ 民間ヒアリング結果を踏まえて、公園を含む全体的な利活用の構想を検討する。
- ・ 高塚駅北口土地区画整理事業、道の駅整備、交通アクセスの改善は、浜松市が主体となり整備する。

※建設費：用地取得費を除く施設整備費

2 協議の方針

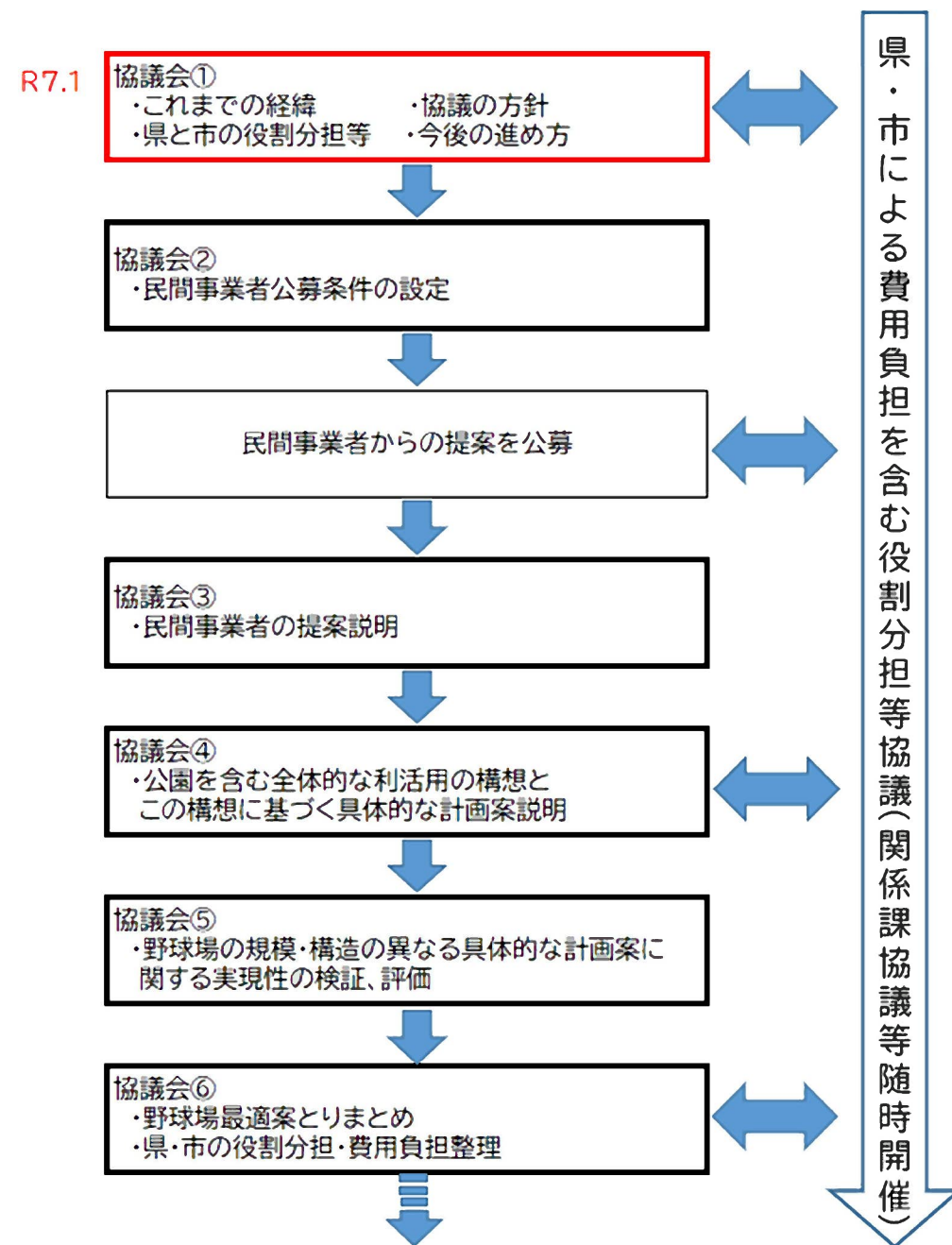
- ・ 公園基本計画も踏まえつつ、あらゆる可能性について検討する。
- ・ 民間ノウハウを最大限取り入れ、集客・収益が見込まれる施設導入の可能性を探る。
- ・ 民間投資を可能な限り呼び込むことにより、財政負担の軽減を図る。
- ・ 民間事業者を公募にて広く募集し提案を求める。
- ・ 民間事業者が提案した内容について、具体性、実現性を検証し最適案を検討する。なお、この提案内容は機密事項として管理を徹底する。
- ・ 協議の進捗に合わせ、議会等と調整する。
- ・ 協議会で合意した事項は、静岡県、浜松市ともに最大限尊重する。

※民間：民間事業者（P F I 事業の実績のある事業者）及び地元経済界、関係団体等



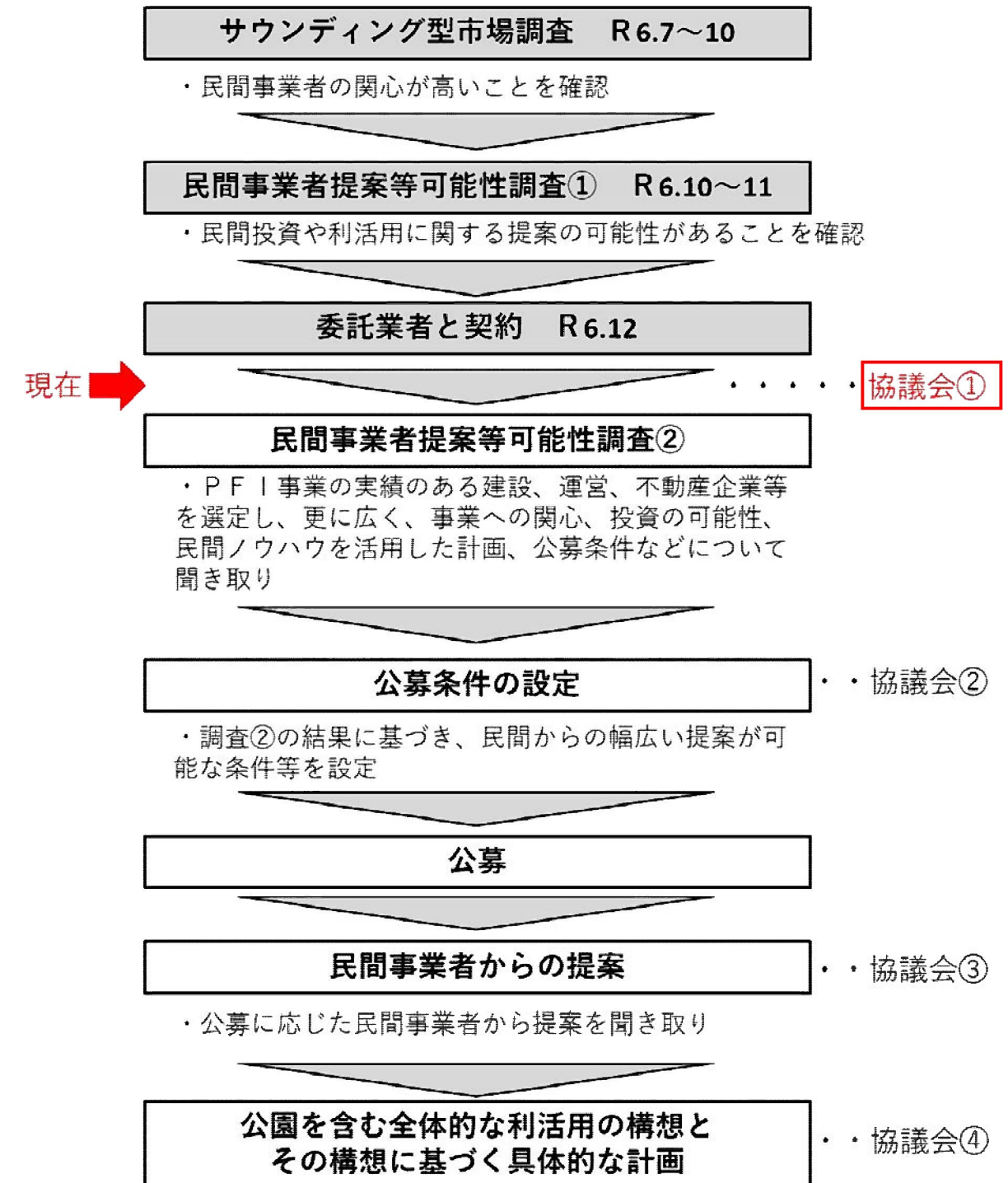
4 全体スケジュール

○協議会の進め方（案）

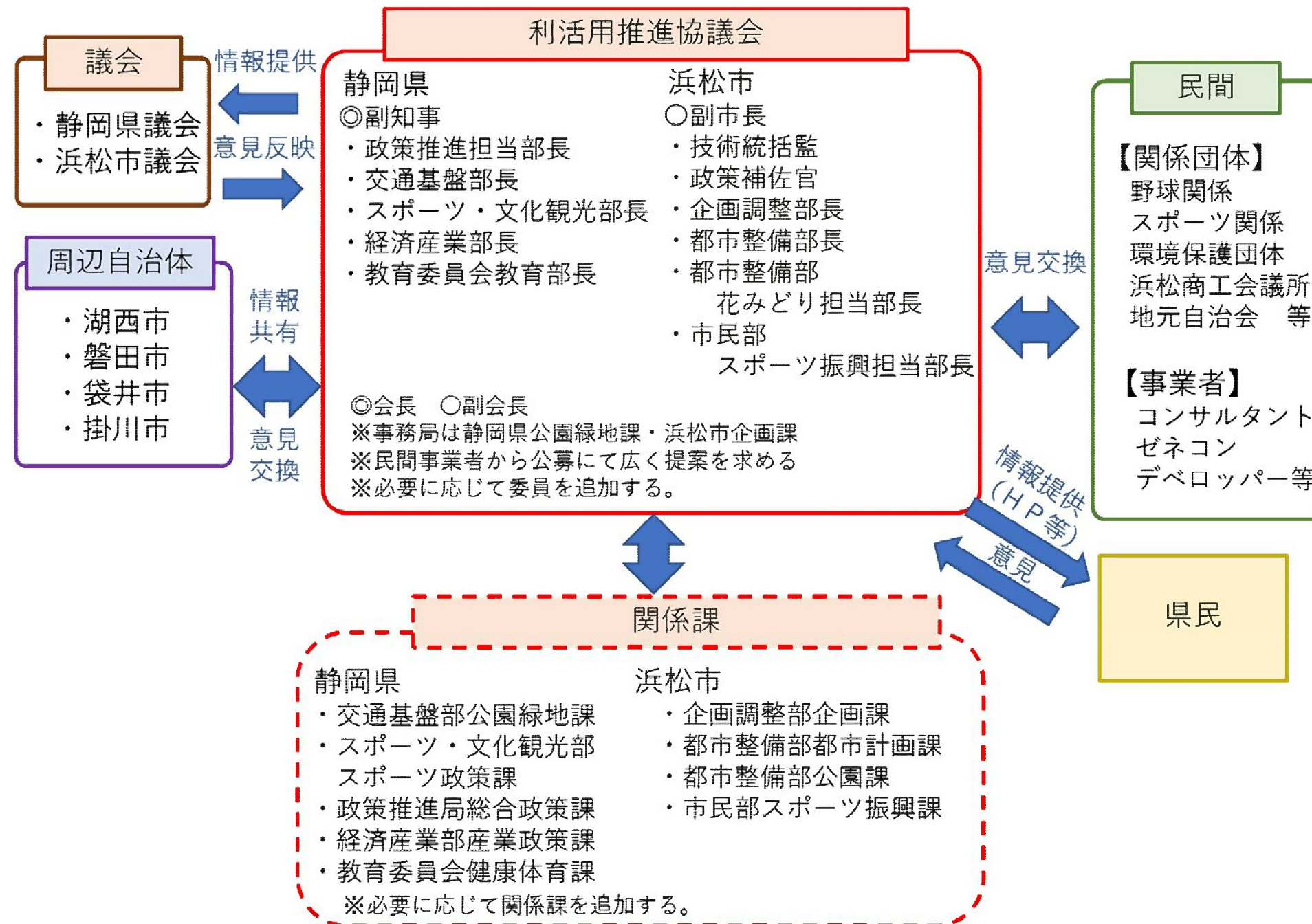


5 公募による民間ノウハウ等の取り込み

民間ノウハウ等を最大限取り入れていくため、以下の通り進めて行く。



6 協議体制



7 遠州灘海浜公園（篠原地区）の現状

